

## 景観形成の配慮事項に係る対応説明書

		※受付番号	
行為の場所			
<input type="checkbox"/> 建築物 <input type="checkbox"/> 工作物 <input type="checkbox"/> 開発行為	新築 <input type="checkbox"/> 又は <input type="checkbox"/> 増築 <input type="checkbox"/> 改築 <input type="checkbox"/> 移転 <input type="checkbox"/> 外観の変更 新設	<input type="checkbox"/> 修繕 <input type="checkbox"/> 模様替 <input type="checkbox"/> 色彩の変更	

## 【建築物】

区分	配慮事項	対応状況の説明
配置・規模	<input type="checkbox"/> 地域の周辺環境とまち並みの連続性に配慮すること。 <input type="checkbox"/> 地域特性や周辺の景観との調和に配慮した配置・規模とすること。 <input type="checkbox"/> 山並みや丘陵地帯への眺望に配慮した配置・規模とすること。 <input type="checkbox"/> 周囲に違和感や圧迫感を与えない配置・規模とすること。	
形態・意匠	<input type="checkbox"/> 中高層建築物等では、壁面等に変化をつけることで、圧迫感や単調さを軽減させるよう配慮すること。 <input type="checkbox"/> 商業地における低層部は、周囲との調和を考慮しながら賑わいを感じさせる形態・意匠となるよう配慮すること。 <input type="checkbox"/> 自然・産業景観との調和に配慮し、奇抜な形態・意匠は避け、落ち着いた外観となるよう配慮すること。 <input type="checkbox"/> 地域の特性や周辺景観との調和に配慮し、バランスのとれた形態・意匠とすること。 <input type="checkbox"/> 大きな壁面を持つ形態・意匠は避け、スカイラインの確保に配慮すること。	
	付帯設備	<input type="checkbox"/> 建築物に付帯する設備等は、道路等の公共空間から容易に見えないように設置し、又は目隠しをする等の工夫をすること。
色彩	<input type="checkbox"/> 地域の特性や周辺景観との調和に配慮し、けばけばしくならない色彩とすること。 <input type="checkbox"/> 複数の色彩やアクセントカラーとして用いる色の数は少なく抑え、際立つ色彩の使用面積は最小限にとどめること。使用の際は、色彩相互の調和・バランスと周囲との調和に十分に配慮し、原色は極力使用を避けること。	
敷地外構	<input type="checkbox"/> 荷捌き場、ごみ集積所等は、道路等の公共空間から容易に見えない位置に配置するか、見苦しくないよう植栽等による目隠しの設置に努めること。 <input type="checkbox"/> 道路等の境界部分には、周辺の景観と調和した樹木等による緑化に努めること。 <input type="checkbox"/> 景観要素として有用な樹木や建造物が敷地内に位置する場合は、改変しないよう努めること。	

## 【工作物】

区分	配慮事項	対応状況の説明
配置・規模	<input type="checkbox"/> 標識や電線・電柱類は集約化、地中化するなど構成要素を減らすよう配慮すること。 <input type="checkbox"/> 地域特性や周辺の景観との調和に配慮した配置・規模とすること。 <input type="checkbox"/> 山並みや丘陵地帯への眺望に配慮した配置・規模とすること。	
形態・意匠	<input type="checkbox"/> 地域の特性や周辺景観との調和に配慮し、バランスのとれた形態・意匠とすること。 <input type="checkbox"/> 同敷地内の建築物等との統一感やまとまりに寄与する形態・意匠とすること。	
色彩	<input type="checkbox"/> 地域の特性や周辺景観との調和に配慮し、けばけばしにならない色彩とすること。 <input type="checkbox"/> 複数の色彩やアクセントカラーとして用いる色の数は少なく抑え、際立つ色彩の使用面積は最小限にとどめること。使用の際は、色彩相互の調和・バランスと周囲との調和に十分に配慮し、原色は極力使用を避けること。	
敷地外構	<input type="checkbox"/> 道路等の境界部分には、周辺の景観と調和した樹木等による緑化に努めること。 <input type="checkbox"/> 景観要素として有用な樹木や建造物が敷地内に位置する場合は、改変しないよう努めること	

## 【開発行為】

区分	配慮事項	対応状況の説明
全般	<input type="checkbox"/> できる限り現況の地形を活かし、地形の改変を必要最小限にするなど、長大な法面または擁壁が生じないよう配慮すること。 <input type="checkbox"/> 法面はできる限りゆるやかな勾配とし、緑化を行うこと。 <input type="checkbox"/> 塀・柵等を設ける場合は、周囲の景観と調和した形態、素材とすること。	

## 【エリア別】

区分	配慮事項	対応状況の説明
	<input type="checkbox"/>	

注1 ※印欄は、記入しないこと。

2 配慮事項は、当該事項について配慮した場合に、□内にレ印を付すこと。

3 対応状況の説明は、配慮事項に具体的にどのように対応したかを記載すること。